

癌化学療法 投与計画書 (新規・変更)

カルテ番号
氏 名
生年月日
性別

提出日

主治医:

病名: EGFR遺伝子エクソン20 挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌
オンメルチニブ不応後のEGFR 遺伝子変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

手術日

患者本人へ説明した内容:

プロトコル名: CBDCA+PEM+Ami(≧80kg 2サイクル目)

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)
クール目		
開始日		
次回予定日		

確認事項

- ☐ 1週間以上前からバンピタン末 1g/分1を連日服用していること。
- ☐ 1週間以上前にシアノコバラミンの筋注が施行されていること。(以降3サイクル毎に1回)

※0.2又は0.22 μmのフィルターを通して投与							DAY 1	DAY 2	DAY 3	...	DAY 21
	薬品名	プロトコル標準量	投与量	経路	点滴時間・速度	コメント	1月 0日	1月 1日	1月 2日		1月 20日
1	カロナール錠200mg		800mg	経口			○				
2	パロノセトロン点滴静注バッグ(0.75mg)		1バッグ	点滴	30分		○				
	アロカリス点滴静注(235mg)		1瓶	点滴			○				
	デキサート(6.6mg)		0.75瓶	点滴			○				
	ポラミン(5mg)		1A	点滴			○				
4	生理食塩液		50mL	点滴	5分		○				
5	生理食塩液		70mL	点滴	10分		○				
	ベムトレキセド	500mg/m ²		点滴			○				
6	生理食塩液		250mL	点滴	60分		○				
	カルボプラチン	AUC=5		点滴			○				
7	生理食塩液		50mL	点滴	5分		○				
8	生理食塩液		250mL	点滴	125mL/hr	総量 250mLになるよう調製	○				
	ライブリバント	1750mg/body		点滴			○				
9	生理食塩液		50mL	点滴	15分		○				
10	デカドロン錠		4mg 分 2	経口		day2~3		○	○		

※網掛け部分にご記入ください。

1サイクル: 21日
投与日: day1
サイクル数: 1

※2コース目からのデキサートの用量は、カルボプラチンレジメンの中等度催吐リスクに対する制吐剤としての用量:
6.6mg×0.75V=4.95mgとする。
ガスターは任意であり、2コース目からなしの方針。

《注意事項》

- 1.この計画書は、初回投与までに提出してください。提出のない場合は、混注対象外とします
- 2.計画を変更する場合は、その都度、計画書を提出してください。

※投薬上の注意などありましたら、ご指示下さい。